

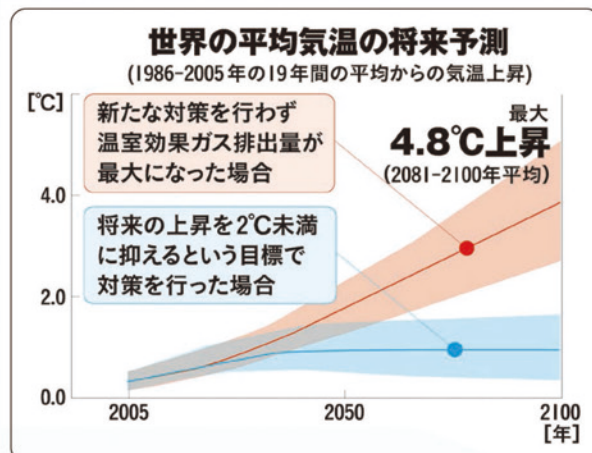
気温上昇 2度未満 に向けて

地球温暖化により、世界の平均気温は産業革命以降に1度近く上昇しており、その影響による被害が世界各地で出ています。さらに、2100年までに最大4.8度上昇するといわれており、地球温暖化による深刻な被害を抑えるため、世界では気温上昇を産業革命前に比べ2度未満に抑え、さらに1.5度未満に抑える努力をすることが合意(パリ協定)されています。

その中で、日本は2030年に向けて、温室効果ガス排出量26%削減(2013年度比)を掲げています。この目標達成のために、「COOL CHOICE(クール・チョイス)」という国民運動が呼び掛けられています。「COOL CHOICE」は、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策と快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという取り組みです。

地球温暖化などの地球環境問題は、私たちの普段の生活や活動が、目に見える場所だけでなく、遠い外国や未来の子どもたちへの被害につながる問題であり、『地球規模で考え、地域で行動する(Think globally Act locally)』ことが重要だといわれています。

地球温暖化防止のため、まずは身近な生活の中で、省エネなど今できることに取り組みましょう。



■世界の平均気温の将来予測
出典) 京都府地球温暖化防止活動推進センターより
(IPCC 第5次評価報告書を基に作図)

1 海面上昇 高潮 (沿岸、島しょ)	2 洪水 豪雨 (大都市)	3 インフラ 機能停止 (電気供給、医療などのサービス)
4 熱中症 (死亡、健康被害)	将来の 主要なリスク とは？ 複数の分野地域におよぶ 主要リスク 出典) IPCC 第5次評価報告書 WGII	5 食糧不足 (食糧安全保障)
6 水不足 (飲料水、灌漑用水の不足)	7 海洋生態系 損失 (漁業への打撃)	8 陸上生態系 損失 (陸域及び内水の生態系損失)

■地球温暖化による将来のリスク
出典) IPCC 第5次評価報告書
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<http://www.jccca.org/>) より

舞鶴の環境

平成28年度版環境白書

～舞鶴市環境基本計画年次報告書～

平成29年3月発行

舞鶴市 市民文化環境部 環境対策室 生活環境課

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044番地

TEL(0773)66-1064 FAX(0773)62-9891

E-mail kankyou@city.maizuru.lg.jp

本冊子のほか、詳細データを掲載した別冊資料集を作成。
いずれも生活環境課、情報公開コーナー、西支所、東・西図書館、各公民館で
閲覧できるほか、市ホームページでもご覧いただけます。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

**VEGETABLE
OIL INK**